第○学年○組○○科学習指導案

タイトルはゴシック体

本文は明朝体

【指導案の書き方】

・形式は実習必携P16参照

・指導案はA4で作成

・B4にまとめて印刷し提出

令和６年○月○日＿第○校時

場所＿○年○組教室＿指導者＿○○＿○○

１＿単元＿○○○○○○○○○○○○

教科・領域によって単元でなく題材と表現するので、確認すること。

※１行あける

単元の本質観（単元のねらい、単元の価値、教師の思いや願い）を書く。

※教育実習必携P17には、単元のねらいしか書かれていないので、各教科の指導案例を参考とすること。

（書き方の例）→３分程度で書く。

　①「本単元は、〜をねらいとしている。」…単元のねらい

　②「〜できる単元である。」　　　　　　…単元の価値

　③「〜できる力を身につけさせたい。」　…教師の思いや願い

２＿単元について

＿⑴＿本単元で、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○をねらいとしている。

＿⑵＿子どもたちは、これまでに、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※教育実習必携P18参照。指導書等を参考に書く。

系統観とは、子どもたちがこの単元までにどんな学習を重ねてきているのか、そしてこの単元後にどんな学習につながっていくのか、学年と単元の内容を中心に記述する。

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿⑶＿本単元に関する子どもの実態は、次の通りである。（調査人数３６人）

＿＿①＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※本単元を進めるにあたり、必要な子どもの実態をアンケート等で調べる

（レディネステスト）。

＿＿②＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿③＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿⑷＿指導にあたっての留意点は次の通りである。

＿＿①＿単元の導入では、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

指導観（本単元、本時における具体的な教師の手立てとその意図を書く）※実習必携P19参照

①　単元の導入では、〜（単元の導入における手立てを書く）。

②（単元を通して、特筆すべき大切な手立てを書く。）

③　特に、本時の学習については、次の点に留意する。

　・書き方の例①「（子どもが）○○することができるように、（教師が）△△する。」

　・書き方の例②「（教師が）△△することで、（子どもが）○○できるようにする。」

※この⑷の③が、本時における授業者の主張（授業の見どころ）である。

＿＿②＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿○○○○○○

＿＿③＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※１行あける

３＿単元の目標

学習指導要領に対応させて書く。

※実習必携P19〜20および各教科の指導案例を参照

⑴は「知識及び技能」

⑵は「思考力、判断力、表現力」

⑶は「主体的に学習に取り組む態度」

＿⑴＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿⑵＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿⑶＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※１行あける

４＿指導計画（○時間取り扱い）

＿⑴＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・○時間（本時○／○）

※指導書や作成例を参考に、単元全体を見通した指導計画を記述する。

＿⑵＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・・・・・・○時間

＿⑶＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・・・・・・○時間

５＿本時の学習

（書き方）〜する活動を通して（主たる学習活動）、〜することができる（本時に目指す姿）。

＿⑴＿目標

＿＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

枠の広さ（幅）は変更しない。

＿⑵＿展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 時間 | 指導上の留意点 | 備考 |
| １＿○○○○○○○○＿○○○○○○○○○２＿○○○○○○○○＿○○○○○○○○○（書き方）子どもの立場で、子どもを主語に書く。例①：「〜する。」例②：「〜を考える。」３＿○○○○○○○○＿○○○○○○○○○４＿○○○○○○○○＿○○○○○○○○○ | ○○○○ | ○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○※本時の課題やめあては枠囲みで示す。○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（書き方）教師の立場で、手立てと意図を明確にして書く。例①：「（子どもが）〜することができるように、（教師が）〜する。」例②：「（教師が）〜することで、（子どもが）〜できるようにする。」○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○【評価】　具体的な子どもの姿で書く。ノートや学習シートの記述、発言等の観察など評価方法も記述する。【例：（ノート、発言）】○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○＿○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ | ○○○○○○○○準備物等○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |